

伊達な旅ガイド

Vol.189

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

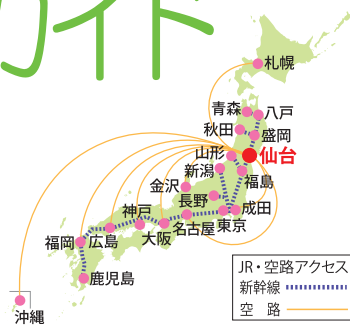
伊達な旅紀行

いいトコ!
みやぎ

毎週月曜日
19:54~20:00
BS-TBSにて大好評放送中



仙台・宮城
観光PRキャラクター
むすび丸



JR・空路アクセス
新幹線
空路



阿武隈急行線丸森駅下車／東北自動車道白石から車で約40分

2月16日
放送

冬の丸森ゆったり旅

冬の観光も魅力たっぷりの宮城県南部の丸森町。まちを縦断する阿武隈川では、名勝・奇岩など珍しい景観を眺めながら舟下りを楽しむことができます。冬にはこたつ舟となり、鍋料理が味わえるのもポイントです。また、齋理屋敷では豪商の暮らしぶりが分かる歴史ある品々を展示。2月～3月下旬にはひな祭りも行われます。丸森でゆっくり冬のひとときを過ごしてみませんか。



阿武隈ライン舟下り tel.0224-72-2350

冬はこたつ舟になり、景色を眺めながら、しし鍋などの鍋料理が楽しめます。



船頭 目黒 修さん

「季節ごとにいろいろな景色が楽しめますので、私は常にお客さまには『4回来てください』と言っています」



乗船した方の声

おいしいです。舟の上で鍋が食べられるんですね。全然揺れがありません。



蔵の郷土館 齋理屋敷 tel.0224-72-6636

江戸時代から昭和にかけて七代続いた豪商・齋藤家の屋敷。豪華な調度品や商売の道具など、さまざまな品から当時の暮らしぶりを知ることができます。

館長 佐藤 勝栄さん

「明治・大正・昭和の時代のものがほとんど残っています。それを見ながら、ゆっくりときを過ごしてもらえればと思っています」



よめこ ●嫁の蔵

見学できる6つの蔵のうちの一つ。嫁入り支度の結納の品が見学できます。



●齋理の雛まつり

平成27年2月6日(金)～3月29日(日) 享保雛や古今雛など、貴重なひな人形が飾られます。

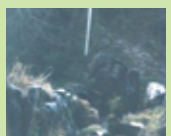


佐藤さん「推定ですが、280年ほど前、江戸時代中期に大変ぜいたくに作られたおひな様の一つだといわれています。約80体のお人形や、お道具、全部を合わせると120点くらいになると思います。雛まつりではそれが一堂に飾られます」



ZOOM UP

折り返し地点の弘法の噴水が見どころの一つ。弘法大師がこの地域を干ばつから救うため、水を噴出させたという伝説が残っています。



●大正ロマン喫茶

今の時期には、雛まつりにちなんだ「雛ちらし」がおすすすめ。丸森周辺の食材を使った懐かしい味です。

